

令和元年 10 月 4 日

議会議長 中 野 博 様

文教厚生委員会  
委員長 長 澤 務

### 閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第 77 条の規定により、次のとおり報告いたします。

#### 記

- 1 開催日時 令和元年 7 月 24 日（水）午後 1 時 00 分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

##### (1) 母子保健事業の現状について

母子保健事業では、母子保健法に基づきに妊産婦や乳幼児の健診をはじめ、乳児全戸訪問、衛生教育等の事業を実施している。

子育てを取り巻く環境は、様々な社会背景の中、支援者が得られにくい孤立した状態での子育てが増加しており、その影響を大きく受ける、産後うつ・虐待等を予防することが重要であり、妊娠、出産、子育てにおける継続した支援が求められている。

函南町でもこれらの状況に円滑に対応し、切れ目ない支援体制を構築するためのワンストップ拠点として平成 29 年度に「子育て世代包括支援センター」を設置して関係機関と連携を図りながら妊娠期から子育て期にかけて様々な事業を展開し、きめ細やかな支援を行っている。

今後も妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する様々な悩みに対応し、安心して子育てできる環境整備の更なる推進に努められたい。

##### (2) 第 2 期子ども・子育て支援事業計画について

函南町においては、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 カ年を計画期間として「函南町子ども・子育て支援事業計画」を平成 27 年 3 月に策定し、平成 29 年度には事業実績を踏まえて、教育・保育の量の見込みの中間見直しを実施した。

本年度は、第 1 期子ども・子育て支援事業計画の最終年度にあたり、第 1 期計画の事業実績の検証及び評価を踏まえ、令和 2 年度から令和 6 年度までの「第 2 期子ども・子育て支援事業計画」を策定する予定である。

計画の策定にあたり昨年度にアンケート調査を実施し、町民の子育て環境に関する実

情を把握するため、相談体制や預かり保育の利用状況、地域子育て支援事業の利用状況、放課後の過ごし方等に対する意見・要望を収集するニーズ調査を行った。

第2期子ども・子育て支援計画の計画策定にあたっては、これらのアンケート結果を検証し、第1期事業計画を継承しながら「延長保育や待機児童対策など地域における子育ての支援」「児童虐待等防止ネットワークづくりの強化など要保護児童へのきめ細やかな取り組み」「幼児教育・保育の無償化の推進、かなみ子育て出産応援金の推進等経済支援」を特に検討していく必要があり、より実効性のある計画を策定して総合的に子育て支援策拡充に取り組まれない。

### (3) 函南中学校大規模改修工事の進捗状況について（現地視察）

函南中学校校舎は建設後45年が経過し、過去に耐震補強工事は実施しているが補強工事のみで改修工事は実施しておらず、内壁の剥離や床の沈下等、老朽化が著しい状況であった。

函南町では、平成30年度から南校舎の大規模改修工事を施工し、平成31年度は北校舎の外壁工事、内装工事、トイレ工事、防火シャッター取り替え工事、空調設備工事（26教室）の改修を行い計画的に工事が進捗しており、安全で安心な教育環境の改善が図られていた。